

経営比較分析表（令和6年度決算）

新潟県さくら福祉保健事務所 南部郷厚生病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(代行制)	6	-	透訓	-
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	7,959	第2種該当	-	10:1

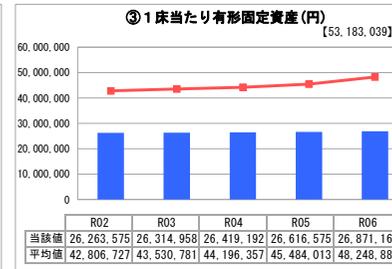
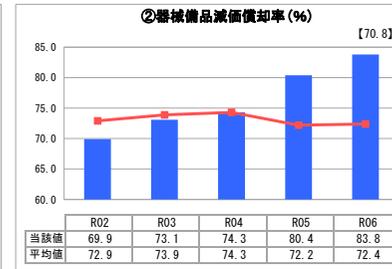
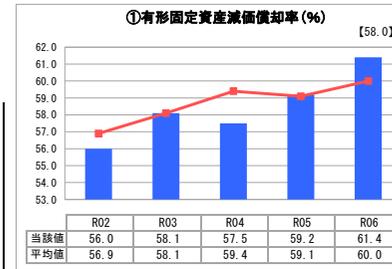
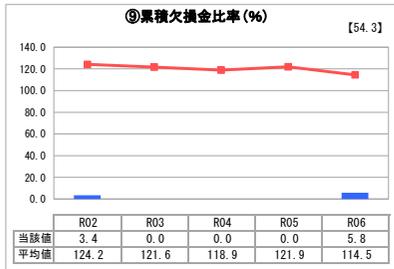
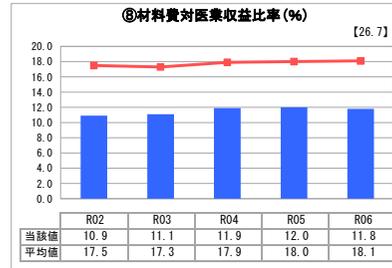
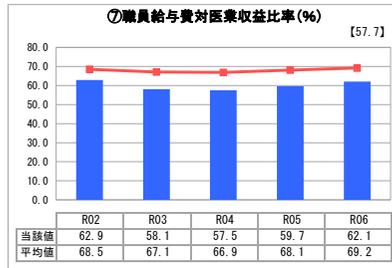
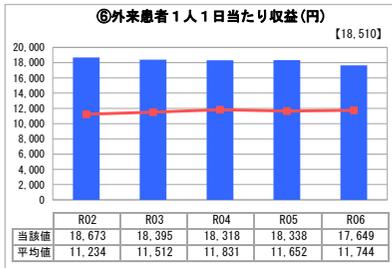
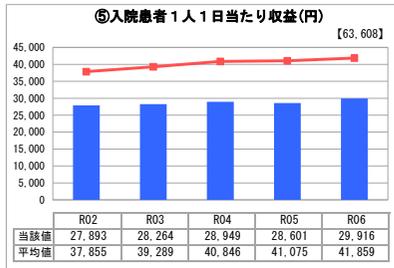
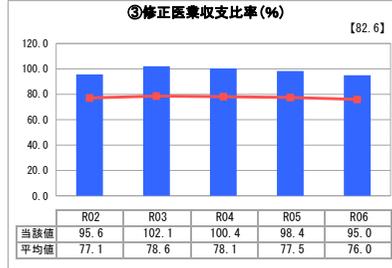
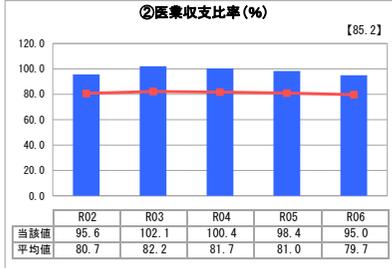
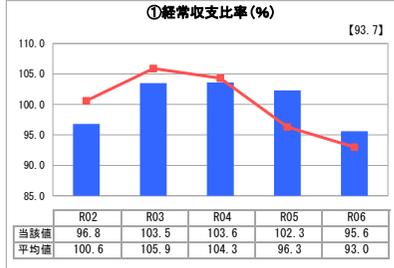
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(総核)
70	50	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	120
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
46	37	83

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
-	類似病院平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

業務分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	平成18
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

南部郷厚生病院は、主として慢性期疾病や糖尿病腎臓症による人工透析患者、緩和ケアへの対応など地域住民のニーズに応える役割を担っています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①②③R6は、新型コロナウイルス感染症による診療制限の影響から医業収益が減少しました。
④病床利用率は、新型コロナウイルス感染症による入院制限の影響から減少しました。
⑤入院患者1人1日当たり収益が、類似病院・全国平均より少ないのは、長期の入院患者が多いことが原因だと考えられます。
⑥外来患者1人1日当たり収益が、類似病院・全国平均より多いのは、人工透析の患者が多いことが原因だと考えられます。
⑦職員給与費⑧材料費の対医業収益比率が、類似病院より低いのは経営努力によるものであり、今後も適切な病院運営を行ってまいります。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、病院施設や設備の長寿命化を計画的に行ってまいります。
②機械備品減価償却率は、機械備品の購入、更新は計画的に行ってまいります。
③1床当たり有形固定資産は、平均より低い水準です。

全体総括

当病院は、神経難病、人工透析、緩和ケア患者への対応を中心として、地域住民のニーズに応える病院として役割を果たしてきました。今後、高齢化や人口減少が見込まれるなかでも、慢性疾患や人工透析、緩和ケアなどの需要は増加することが見込まれるため、大学医学部や人材紹介機関と連携し医療スタッフの確保に努めつつ、より広域に他医療機関との機能分化、連携強化を進め医療提供体制の維持に努めます。

病院の経営については、開設以来、公設民営で運営しており、施設・設備の長寿命化や計画的な改修を行い、指定管理者制度の有効性を活かしながら、今後も健全経営に努めてまいります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。